

生涯学習援助制度連続学習会コース 令和6年度募集案内

生涯学習援助制度とは

この制度は、葛飾区内で主体的に活動している団体・サークルの生涯学習活動の活性化のため、学習会の講師謝礼を葛飾区教育委員会が援助する制度です。

援助制度のフロー

学習の計画



連続学習会
コースの申請



決定・学習会開催



実施報告書の提出



講師謝礼の支払

表紙裏面の「生涯学習援助制度連続学習会コースチェック表」で要件を確認し、すべてに該当する場合は、申請書に学習会の内容（日時・会場・学習内容・講師等）を記入します。

- ① 申請書
- ② チェック表
- ③ 団体の規約
- ④ 団体の名簿
- ⑤ 実施計画書の5点を、生涯学習課に提出します（先着順）。
学習会開催の1か月前までに申請してください。

教育委員会は申請内容を審査し、講師謝礼額を決定します。その後、申請者に「決定通知書」を、講師には「講師依頼書」をそれぞれ送付します。これを受けて援助決定です！
その後、皆さんからも講師へ正式な依頼をしてください。
申請した内容に変更が生じた場合は、その時点で変更届を記入し、生涯学習課に提出してください。

学習会が終了したら、「実施報告書」の記入をお願いします。また、講師から「請求書」を受け取ってください。この2点の書類を学習会終了後2週間以内に、生涯学習課に提出してください。

書類が届き次第、講師謝礼をお支払いします。

援助内容

1回2時間分までの講師謝礼を援助します。講師謝礼の限度額は、学習会全回合わせて12万円ですが、講師謝礼の時間単価は、区の「講師謝礼支払基準」に基づき決定します。

【例】：大学教授を講師とした1回2時間の学習会を4回実施した場合

15,000円／時間×2時間×4回＝120,000円

保育者・手話通訳者の費用は、別途援助の対象となります。こちらの利用を希望する場合は、申請前に生涯学習課までご相談ください。

学習会の進め方や講師の紹介など、学習会に関する相談も承っております。

募集要件

◎【団体の要件】と【学習会の要件】の2種類の要件を、すべて満たしている必要があります。詳しくは、チェック表をご確認の上、お申し込みください。

◎生涯学習援助制度1回コース申込と重複して申請はできません。

※申請内容が当制度の趣旨に沿っているかを確認するため、必要に応じて調査をさせていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

申込方法

以下の書類5点を揃え、葛飾区教育委員会事務局生涯学習課に持参または郵送してください（FAX不可）。

募集团体数は、10団体（先着順）です。

申し込みは、令和6年4月1日（月）から受付いたします。

※提出書類は返却しませんので、あらかじめご了承ください。

いただいた個人情報は、個人情報の保護に関する法律に基づき、厳正に管理し、他の目的に利用することはありません。

【申請書類】

- ① 葛飾区生涯学習援助制度（連続学習会コース）申請書
- ② 生涯学習援助制度連続学習会コースチェック表
- ③ 葛飾区生涯学習援助制度（連続学習会コース）実施計画書
- ④ 団体の規約又はそれに準ずるもの
- ⑤ 団体の会員名簿

生涯学習課
にこわ新小岩
各学び交流館
（先着順）

申込み・問合せ先

葛飾区教育委員会事務局 生涯学習課 学び支援係
（葛飾区役所 4階 430番窓口）

〒124-8555 葛飾区立石5-13-1 ☎03-5654-8512

※書類の受付のみ、にこわ新小岩・亀有学び交流館・柴又学び交流館・水元学び交流館

生涯学習援助制度連続学習会コース チェック表

以下の要件を確認の上、にチェックをお願いします。 

※ 1 つでも当てはまらない要件がある場合は、申請できません。

【団体の要件】

- 区内に活動主体をおき、継続的に活動している団体……………
- メンバーが5人以上で、区内在住・在勤・在学の方が半数以上いる団体……………
- 団体の規約・名簿を備えており、自主的な活動をしている団体……………
- 団体の運営が、メンバーの会費その他自主的な経費で賄われている団体……………
- 区や公共団体等から学習活動に関わる補助金等を受けていない団体……………
- 政治・宗教・営利を目的としない団体……………
- 過去2年間(令和5年度、令和4年度)に、連続学習会コースを受けていない団体……………

【学習会の要件】

- 令和7年3月31日までに団体が主催する学習会……………
- 学習会の内容(テーマ・具体的な内容)が決まっていること……………
- 団体の構成員を講師とした学習会でないこと……………
- スポーツ、レクリエーション又は娯楽性のある学習内容でないこと……………
(ただし、ボランティア活動を行うことを目的とした学習や、障害者団体が行う学習の場合は可)
- 学習内容に継続性のある4回以上の学習会とし、
 人権についての学習を1回以上組み入れること……………
- 定例的に行っている通常の学習活動をそのまま当てた学習会でないこと……………
- 定例的に招いている講師謝礼の補填を目的とした学習会でないこと……………
- 技術の修得を主目的にした学習会でないこと……………
- 団体の構成員以外の者も参加できる学習会であること……………

以上の要件を満たしていることを確認の上、申請します。

団体名 : _____

代表者署名 : _____

葛飾区教育委員会あて

葛飾区生涯学習援助制度(連続学習会コース)を以下のとおり申請します。 <令和6年度>

葛飾区生涯学習援助制度(連続学習会コース)申請書			
ふりがな		ふりがな	
団体名		代表者氏名	
住所	〒	電話番号	自宅・勤務先・携帯・() - -
団体の活動内容			
会員数	人	公共団体等からの学習活動に係わる6年度補助金等の有無	有 ・ 無
連絡担当者	ふりがな 氏名	〒 - 住所	電 話(昼間) FAX eメール
学習会の詳細は葛飾区生涯学習援助制度(連続学習会コース)実施計画書(別紙)のとおり			

生涯学習課記入欄

添付書類確認✓	<input type="checkbox"/> 団体の規則・会則 <input type="checkbox"/> 会員名簿
---------	--

(第2号の2様式)

葛飾区生涯学習援助制度(連続学習会コース)実施計画書

年 月 日

団体名

連絡担当者氏名

下記のとおり申請します。

統一テーマ

住 所

葛飾区教育委員会 あて

電 話

回	日時	各回テーマ・内容	講師氏名・職業等(肩書き)	講師の専門分野	講師の住所・電話	会場・定員	生涯学習課記入欄
	月 日 () ~						円
	月 日 () ~						円
	月 日 () ~						円

回	日時	各回テーマ・内容	講師氏名・職業等(肩書き)	講師の専門分野	講師の住所・電話	会場・定員	生涯学習課記入欄
	月 日 () ~						円
	月 日 () ~						円
	月 日 () ~						円